?????

[illegible] [illegible]
[illegible]

??????

[illegible]
CA[illegible]

?????

[illegible]
[illegible]

- [illegible] [illegible]
- [illegible] [illegible]
- [illegible] **CA**[illegible] [illegible] CA[illegible]
- [illegible] [illegible] [illegible]
  [illegible]
- [illegible] [illegible]

??????

- [illegible]
- [illegible]
- [illegible]
- [illegible] ([illegible])
- [illegible]
- [illegible]

??

- [illegible] [illegible]
- [illegible]
  [illegible]
  [illegible]
  [illegible]

- 複数行選択
  ：複数行選択を有効にすると、一度に複数の証明書を削除できます。ただし、削除可能な証明書のみが選択可能です。
- 更新：証明書の一覧を再読み込みします。

??????????????

証明書をインポートするには、 証明書をインポート をクリックし、 1 つまたは複数のファイルを選択します。
サポートされているファイル形式は、インポートボタンのツールヒントに表示されます。

??????

サポートされている形式 ：Base64 エンコードされた PKCS#12 (.p12 / .pfx)。

クライアント証明書は、企業ネットワーク上のユーザーまたはデバイスを識別します。クライアント証明書は、特定のユーザーに関連付けることができます。

各クライアント証明書は、オプションで特定のユーザーに割り当てることができます。これにより、多くのデバイスに同じ Wi-Fi EAP構成を適用できます。ポリシーの ネットワーク設定 セクションで、 ユーザーの **EAP**認証情報 オプションを使用して設定できます。

> または、 ユーザー ページから、ユーザーに証明書を割り当てることができます。

???? (CA)

対応形式 ：Base64エンコードされた X.509形式 (.crt / .pem / .cer / .der)。

CA証明書は、認証局を識別し、デバイスに対して、その CA が発行したすべての証明書は信頼できると指示します。ダッシュボードでは、インポートされた X.509 証明書が CA証明書であるかどうかを検証します。

????????

証明書を開くと、エディターで主要なフィールドと、読み取り専用の 証明書情報 パネルが表示されます。

???????

- 名前 （必須 ）

- **ID**（読み取り専用　　）
- 種類　（読み取り専用　　）
- 有効期限　　（読み取り専用　　）
- インポート日　　（読み取り専用　　）
- インポートされたファイル名　　（読み取り専用　　）

?????? (??????????)

クライアント　　証明書の場合、エディターには　　ユーザー
フィールドが表示されます。ユーザーが割り当てられている場合は、メニューから　　ユーザーを開く　　、
ユーザーを変更　　、または　　ユーザーを関連付け解除
できます。ユーザーが割り当てられていない場合は、ユーザーアクションボタンを使用して割り当てること
ができます。

??????????

証明書の削除は、現在ユーザーに関連付けられている場合、またはポリシーで使用されている場合に無効になります。また、ライセンスの有効期限が切れている場合にも無効になることがあります。

Revision #40
Created 2025-12-17 10:39:30 UTC by Admin
Updated 2026-04-22 15:51:00 UTC by Admin